

WAKAYAMA AZALEA ROTARY CLUB



Weekly Report

VOL.13 No.26 TOTAL 545 平成23年2月16日 第563回例会

【例会日】 毎週月曜日 12:30~13:30

【例会場】 和歌山市湊通り丁北2-1-2 アパローム紀の国

【事務局】 和歌山市雑賀屋町52 南方ビル2階(〒640-8249)

TEL073-435-3470/FAX073-435-3472

E-mail: wa-az-rc@naxnet.or.jp

会長/田原サヨ子 [会報委員]
副会長/安宅 浩一 ○北畑 充香 ○石垣 秀幸
幹事/野村 伸 石橋瑛禧子 三木 民生



2010-11年度
国際ロータリーのテーマ

地域を育み、大陸をつなぐ

RI会長 レイ・クリンギンスミス

2010-11年度
アゼリアロータリーのテーマ

『行動するロータリアンを目指そう』

〈本日の例会〉

- 第563回例会 2月16日(水)
- ☆貝塚コスモスロータリークラブとの合同例会
- 場所: 全日空ゲートタワーホテル大阪 53階 翼の間
- 時間: 受付18:00~ 開始18:30~

〈次回のお知らせ〉

- 第564回例会 2月21日(月)
- ☆第4回クラブ協議会 (全員参加型)
- 「上半期活動報告・下半期活動計画」
- 時間30分延長 (13:00~14:00)

〈前回の例会記録〉

- ロータリーソング 我等の生業
- ゲスト紹介 和歌山商工会議所 中小企業相談所長 上田賢司氏
経営支援部 経営相談課リーダー 野田浩史氏
青少年交換留学生 エミリー・ソグさん
- ビジター紹介 和歌山東南ロータリークラブ 竹中昭美様
- 出席報告 会員数43名
本日の出席 (2/7) 32/42名 74.41%
前々回修正出席 (1/24) 30/43名 71.42%
- メイキャップ 役員及びクラブ行事へ 2名

〈四つのテスト〉

言行はこれに照らしてから

- I. 真実かどうか III. 好意と友情を深めるか
- II. みんなに公平か IV. みんなのためになるかどうか

●市内9ロータリークラブ例会情報

クラブ名	日時	内容
和歌山北	2月14日(月)	例会臨時変更・夜間例会 19:00~ルミエール華月殿
和歌山	2月15日(火)	「聴き上手になる」
和歌山サンライズ	2月15日(火)	
和歌山東南	2月16日(水)	40周年記念事業 紀三井寺ガーデンホテルはやし
和歌山西	2月16日(水)	タスマニアを訪問して
和歌山東	2月17日(木)	創立52周年記念例会
和歌山城南	2月17日(木)	クラブフォーラム「I.D.M.発表③」
和歌山南	2月18日(金)	卓話 和歌山市長 大橋建一様
和歌山中	2月18日(金)	チャーターナイト記念例会

会長報告



会長 田原サヨ子

和歌山東南ロータリークラブ直前
会長竹中様、青少年交換留学生エミ
リーさんようこそおいで下さいまし
た。ごゆっくりとおくつろぎ下さい。

2月お誕生日を迎えられた、大野会員、内藤会員、
田邊会員、北畑米会員、澤本会員以上5名の皆さん
「お誕生日おめでとうございます。♪ HAPPY
BIRTHDAY TO YOU ♪」

和歌山商工会議所より、上田様、野田様、ようこ
そおいで下さいました。本日の卓話楽しみにしてお
ります。どうぞよろしくお願い申し上げます。

さて、本日2件の報告があります。

平成23年2月1日、2013-2014年度ガバナー指名
委員会より「2013-2014年度ガバナーとして、大阪
狭山RC会員 北中登一君を最適任の候補者として
推薦いたします」との、報告がありました。2013-
2014年度ガバナー指名委員会の構成メンバーは、委
員長・成川守彦会員、委員・平岡正巳会員、大澤徳
平会員、中村幸吉会員、亀岡弘会員の以上5名です。

次に、前回発表した「済州日出ロータリー特別委
員会」の委員長は、田端会員と決まりました。詳し
くは、後ほど田端会員より報告してもらいます。皆
様、どうぞよろしくお願いいたします。

幹事報告



幹事 野村 伸

- ワンワン回覧します。・ガバナー
2月マンスリーレター回覧します。
- ・テーブルに毎年東京RC会員の方
から寄贈されている「抜粋のつづ
り」を置いてます。お持ち帰り下さい。

・来年度のロータリー手帳の申し込みを注文するに
あたり、ご入用の方だけ注文させていただきます
ので、本日、例会入り口受付にてお申し込みくだ
さい。(無料です)

・次回は貝塚コスモスRCとの合同例会です。ご出席
される方は改めて時間等ファックスさせていただきます。
14日の例会はございませんのでご注意ください。

委員会報告

◎世界社会奉仕委員会

太田完治会員

青少年交換留学生エミリーさんに2月分として補助
金の受け渡し。



◎国際交流特別委員会

田端順造会員



当委員会は、特定委員会である国際交流委員会の事業のうち、当クラブと韓国済州島の済州日出ロータリークラブとの間に於ける、姉妹クラブ関係を具体的に推進するために設置された委員会です。この度の国際交流については、度重なる理事会により決定されましたが、さつき会（現会長・次年度会長・会長経験者により構成）の皆さんの助言を得ましたことを特筆させていただきます。

済州市との間に姉妹関係にある和歌山市（国際交流課）と、済州特別自治道韓日親善協会の支援を得て、クラブ創立13年目に、やっと海外に姉妹クラブをもつことができる運びとなりました。済州島は大阪府と同じくらいの面積です。人口は約60万人と人口密度は少ないですが、約50もの多くのロータリークラブがあります。

済州日出ロータリークラブは今年創立7年を迎え、今月の19日に記念式典が執り行われますが、この機会に姉妹クラブ関係締結の仮契約を熱望され、この度の訪問となりました。仮契約の締結式には、田原・野村・掛下・辻・大野・太田・北畑充各会員が参加いただき、小生とで総勢8名が参加いたします。先方からは、今春アゼリア（つつじ）の咲く頃に、和歌山への訪問が予定されています。

今後の交流の中で、出来れば当クラブ創立15年記念式典のときに、和歌山で正式契約を締結できるように発展させていきたいと考えています。

皆さんのご理解とご協力をお願いします。

最後になりましたが、2月1日の当委員会に於いて、済州日出ロータリークラブとの間で交わす「姉妹クラブ関係締結仮契約書」と「申し合わせ事項」の原案を最終決定しました。先方クラブへ内容を伝達していましたが、当方の原案を先方クラブが承認したと、2月7日に連絡がありました。これによって19日に行われる調印式の準備が整ったこととなります。

お誕生祝い

大野治朗会員 2月 2日 内藤恭子会員 2月 3日
 田邊和喜会員 2月 7日 北畑米嗣会員 2月 7日
 澤本栄子会員 2月17日
 お誕生日おめでとうございます



外部卓話

「景気動向調査結果報告」

和歌山商工会議所

中小企業相談所長 上田賢司 氏



経営支援部 経営相談課
 リーダー 野田浩史 氏



和歌山商工会議所の野田と申します。よろしくお願いたします。

和歌山商工会議所では、地域の景気実態を把握するために、商工会議所役員の方のご協力をいただき、年2回、景気の動向を調査しております。本日は、この調査の概要について発表させていただきます。今回のデータは、平成22年7月から12月までの景気の動向についてまとめたものです。資料をご覧ください。この調査は先ほども、説明いたしました。当所役員の方々を中心に405事業所の方々に、アンケートで調査をお願いし、回答をいただいたものです。調査の項目は、「業況」「売上」「採算」「資金繰り」、「在庫」「仕入単価」「従業員数」「設備」「新規設備投資」の9項目と、「今、直面している課題」についても併せて調査いたしました。この調査は、各項目について、昨年と同じ時期と比べて、「良くなった」と感じている割合から、「悪くなった」と感じている割合を差引いた数をD Iという数値で表し、結果を出しています。具体的に説明します。1ページの下に並んでいる4つの円グラフをご覧ください。この円グラフの下に、それぞれ業況D Iまるまると数字が書かれています。この数字が、今、説明いたしましたD Iというものです。この4つの円グラフ、左の2つは、製造業に関するデータ、右2つは、非製造業に関するデータです。それぞれ左側が、平成22年7月から12月まで、右側が平成23年1月から6月までの見通しとなっています。それでは、業況の項目から説明します。左はしの円グラフをご覧ください。先ほど、簡単に説明しましたが、この円グラフの「好転」と「やや好転」の割合を足すと50.9%となります。そこから「悪化」と「やや悪化」の割合を足した31%を差し引くと19.9となります。業況D Iが19.9ですから、悪いに比べ、19.9「良い」が多いということになります。その下の折れ線グラフをご覧ください。これは平成19年下期から平成22

年下期までのD Iの推移と来期の見通しを表したものです。右から2つ目に平成22年7月から12月分となる今期D Iの、プラス19.9があります。これは、左どなりにある、前期の14.6から5.3ポイント改善され、2期連続してのプラスとなりました。

続きまして、非製造業についてです。右側の円グラフをご覧ください。今期の業況のD Iは3.6となりました。これを先ほど同様、下の折れ線グラフと比較すると、今期の3.6は、その左どなりにあります。前期のマイナス21.5から25.1ポイント改善しプラスに転じました。来期の見通しについては、折れ線グラフの右端にそれぞれ記載しております。製造業では悪化し、非製造業では、僅かであるものの好転を予想する結果となっております。この来期の見通しに係る詳しい割合は、上の右側の円グラフに記載しております。

続きまして、2ページをご覧ください。売上についてです。今期の売上D Iは、製造業で18.2となりました。これを先ほど同様、過去からの推移を表すグラフで見ると、前期の7.4から10.8ポイント改善し、売上においても2期連続でプラスとなりました。

続いて、非製造業です。今期のD Iは、10.9となりました。これを推移のグラフで見ると、前年のマイナス13.2から24.1ポイント改善しており、非製造業においてもプラスに転じる結果となりました。来期の見通しについては、製造業、非製造業とも悪化すると予想しております。

次に採算についてです。今期のD Iは、製造業でプラス16.4となりました。これを下のグラフと比較しますと、前期の8.5から7.9ポイント改善し2期連続でプラスとなりました。非製造業では、1.2となり、前期のマイナス23.1から24.3ポイント改善しプラスに転じました。一方、来期の見通しでは、売上同様、製造業、非製造業ともに悪化を予想しております。続く「資金繰り」、「在庫」、「仕入単価」、「従業員数」、「設備」の項目については、次ページより詳しく記載しておりますので、後刻お目通しいただきますようお願いいたします。

それでは、5ページの「新規設備投資」について説明いたします。製造業では、新規設備投資を行ったと回答した割合が29.6%となりました。これは、前年同期、前期の割合のどちらと比べても減少しております。一方、非製造業では30.5%となり前年同期、前期のどちらと比べても増加しました。来期の見通しでは、製造業、非製造業ともに約6割の方が計画していないと回答しています。

6ページをご覧ください。「今期の直面している課題」の項目では、製造業、非製造業とも「需要の停滞」が一番多く、続いて「売上単価の低下」の順となっております。その後、製造業では、「仕入単価の上昇」、「円高差損」と続き、非製造業では「消費者ニーズの変化への対応」、「取引条件の悪化」となりました。各項目のデータをまとめますと、平成22年下期の景

気動向は、製造業では「業況」、「売上」、「採算」、「資金繰り」の景気動向指数D Iが2期連続でプラスとなり、また非製造業でも「業況」、「売上」、「採算」がプラスに転じるなど、引き続き改善基調が続く一方で、改善の速度が鈍化する状態となっております。また来期の見通しでは、製造・非製造業ともにD Iが横ばいもしくは低下しております。こうしたことから、我が国全体では、好調な外需や政策による内需に下支えられ、持ち直しの動きが続いているものの、デフレの影響や雇用情勢の悪化懸念などの不安要因もあるとの報道がなされている中で、当地域においては、需要の停滞やデフレの長期化、円相場の高止まりなどによる不透明感が依然強く先行きが懸念されることが読み取れます。以上をもちまして、簡単ではございますが、平成22年下期の景気動向調査について発表させていただきました。

続きまして、和歌山商工会議所では、地域の活性化を図るため「農商工連携事業」に取り組んでおりますので、少し紹介させていただきます。発表したいことは沢山ありますが、時間の都合上、簡単にまとめさせていただきます。

皆様もご承知のことと思いますが、和歌山県は農業も非常に盛んです。県全体では、梅、みかん、いちじく、柿などがあり、和歌山市では、「新ショウガ」が全国的に有数の産地となっております。当所では、これらの農産物と商工業が持つそれぞれの資源を有効的に結びつけ、地域の活性化を図るため、平成20年8月、「和歌山商工会議所」と「J Aわかやま」そして「和歌山市農業委員会」が農商工連携事業に関する協定を締結しました。農商工連携とは、農業と商工業が持つ、お互いの資源を有効的に結びつけることにあります。具体的に説明しますと、農業側は、野菜や果物を作るのはプロだけれども、それに付加価値を付けて収入を得ることが苦手です。逆に、商工業の方は、良い農産物から商品を開発し、利益を得ることがプロだけれども、原材料となる農産物の調達がなかなか上手く進まない時などに、お互いの強みを上手くマッチングして、ビジネスチャンス拡大することです。会議所が取り組む農商工連携事業で、二つの商品が出来上がりました。

一つは、全国2位の生産量を誇る「いちじく」を使用した商品である「和歌山ロール」です。もう一つは、和歌山市の新ショウガを使った「しょうが丸しほり和歌山ジンジャーエール」です。商品は、皆さまもご存知のことと思いますので、ここでは、商品の説明では無く、農商工連携の効果について、それぞれ一つ二つ、ご紹介させていただきます。

まず、「和歌山ロール」です。この商品は、こちらの会に所属されております「きたかわ商店」さんのご協力により商品化されました。ご本人を前に、お話しするのは、おこがましいのですが、紹介させていただきます。この和歌山ロールの材料として「乾燥いちじく」を使っています。実は、この「乾燥いちじく」が今までに無いものなのです。現在、世の中

で流通している「乾燥いちじく」の殆どが海外、特に中東からの輸入ものです。今回、きたかわ商店さんから、初めての試みとして、材料となる「乾燥いちじく」を地元わかやまの「いちじく」を使ってJ Aで作ってもらえないかとの提案をいただきました。これは、今まで、J Aでは考えたことが無かったことではないでしょうか。「いちじく」といえば、生の果物として市場に出荷することが当たり前だったのではないかと思います。商品として通用する「乾燥いちじく」にするために、きたかわ商店さんにアドバイスをいただき完成させました。この「乾燥いちじく」が出来たことで、生のまま販売する以外の加工食品としての付加価値を高め、農家の安定収入に繋げる可能性が生まれました。一方、「和歌山ロール」の商品価値としても、国産の、それも地元わかやまの「乾燥いちじく」を原材料として使うことにより、付加価値を高めることができました。

次に、「しょうが丸しほり和歌山ジンジャーエール」です。先ほども、少し触れましたが、和歌山市は、「新ショウガ」の産地で、高知市に次ぐ全国第2位の出荷量を誇っています。しかし、市民の方でも、和歌山市が全国2位であることを知らない人が多いのです。私もその一人でした。このことを皆さんに知ってもらうために、新ショウガを使った特産品ができないかというところからスタートしました。クッキーや飴など、いくつかのアイデアが出された中に、ジンジャーエールもありました。既に広く知られた、ジンジャーエールを商品化しても、売れないのではとの心配もありましたが、いろいろと調べてみると、一般に流通しているジンジャーエールの殆どが、香料で味付けされていることが分かりました。そこで、生のショウガを使ったら美味しいのでは？との思いから、自分たちで生姜をすってソーダーと併せて飲んでみるころから始めました。その後、試行錯誤を重ね、昨年5月1日、「しょうが丸しほり和歌山ジンジャーエール」を発売しました。当初は12万本の販売目標でしたが、現在、目標をはるかに上回る80万本以上を販売し、発売から1年で100万本を突破するのはとの期待が高まっています。この商品、和歌山市の特産品にしたいとの思いのあった商品です。地元、和歌山市の企業で商品化したいと考えましたが、商工会議所で調べたところ、市内には、新ショウガを飲料水にして、ボトルングする企業がありませんでした。そこで会議所のネットワークを活用し、かつらぎ町のサカイキャニングという企業を探し出し、プロジェクトをスタートさせました。味、ショウガの濃さなどについて、商工まつりなどでアンケート調査をし、いただいた意見を味に反映させ、試行錯誤の末、商品を完成させました。その後、ラベルのデザインなどを決定した後、発売日も決定したのですが、一番大切な、販路の確保がなかなか進んでいませんでした。J Aからの要請もあり、急きよ、オークワさんの県内を中心とした店舗で販売してもらうことをお願いし、発売日に間に合いました。こ

れが、スタートダッシュとなり、現在の売上に繋がっています。実は、このお願いをしたのが、発売まで1ヶ月を切ってしまっていたのですが、このような短い期間で、量販店が対応してくれることは異例中の異例だと、後になって聞かされました。

また、この商品のラベルには、「和歌山商工会議所とJ Aわかやまの共同開発した商品」と、うたっています。この文言が、注目された結果として、近畿圏内の郵便局のギフトや全日空の機内飲料への採用、また、コンビニの「ファミリーマート」での販売に繋がったのだと思っています。これらは、まさしく農商工連携の効果が顕著に出た例であり、私たちは、この事業が、直接、間接を問わず様々な効果を生み出し、地域の活性化を図ることが出来る可能性を持ったであることに改めて気付かされ、そして、今後も積極的に取り組む必要があることを実感いたしました。商工会議所といたしましては、今後も、地域の活性化の一助となるよう、このような事業活動に取り組んで参ります。引き続き、ご理解、ご協力のほどお願いいたします。

簡単ですが、当地域の景気動向の調査結果と農商工連携事業のについての発表を終わらせていただきます。ありがとうございました。

S・A・A報告 【3つの箱】

*ニコニコ箱

和歌山商工会議所 上田賢司様 本日卓話にお越しいただいた上田様よりニコニコにご寄付いただきました。和歌山東南RC 竹中昭美様 明るく楽しいアゼリアRCの皆様、本日はよろしくお祝い致します。

田原サヨ子会員 商工会議所の上田様、野田様、本日の卓話どうぞよろしくお祈りします。2月11日午後1時30分よりふくふくセンターにおいて慶風高校の文化祭です。よろしければどうぞおいで下さい。お待ちしております。

石橋瑳禧子会員 上田賢司様、野田浩史様、御多忙中ようこそお越しくださいました。本日卓話楽しみにしています。よろしくお祈りします。

小門篤子会員 「おくて」の更年期障害なのか、顔がほてって頭もほやっとしています。

内藤恭子会員 1月は傘寿の御祝いをして頂き、重ねて本日誕生日祝いをして下さり、申し訳ございません。有難うございます。

坂部美智子会員 竹中先生、ようこそおいで下さいました。

澤本栄子会員 お誕生会ありがとうございます。うれしさと感謝の気持ちで一杯です。頑張ります。

柴田美和会員 この度アゼリアRC様から母への御香典を頂き、ありがとうございます。ニコニコでお使い下されば、母もうれしいと思います。

大野治朗会員 この年になると誕生日を祝ってくれるのは、ロータリーだけです。さみしいものです。

本日合計額 58,000円 今年度累計額 819,000円

*ロータリー財団

田原サヨ子会員 石橋瑳禧子会員 小門篤子会員

内藤恭子会員 澤本栄子会員 柴田美和会員

大野治朗会員 本日合計額 18,500円

*米山奨学

田原サヨ子会員 石橋瑳禧子会員 小門篤子会員

内藤恭子会員 澤本栄子会員 柴田美和会員

大野治朗会員 本日合計額 19,500円